



阿賀北四市議会議長会連絡協議会 議員研修会を開催しました

【期 日】 平成25年11月18日(月)

【会 場】 天朝閣

【出席者】 新発田市議会、村上市議会、胎内市議会、阿賀野市議会からそれぞれ正副議長、各常任委員会正副委員長、議会運営委員会正副委員長が出席



【概 要】 「人口減少とまちづくり」と題して新潟県副知事 花角英世氏が講演を行い、新潟県の人口が減少している現状から、今後の取り組みをお話しいただきました。観光が地域の活性化に貢献することから、外国人の誘客に大きな伸びが期待できるということでした。

が散在している現況。このことが市の将来、中長期構想事業に大きく左右し、税の行財政資産の上からも均等でなく、早く条件整備すべき時である。現段階では非常に生ぬるいが真正面から真剣に捉え取り組む考えを問う。

質問 21世紀になった今も登記所の土地の記録の半分は明治時代のまま。行政としては、国土を守るには、国の土地を如何に保全維持管理を正確に図れるか、曖昧の状態では管理とは言えない。早急に実態を総合的に調査する必要がある。土地適正化を図る国土調査が重要であるが見解を伺う。不用不急の土地は早く払い下げすべきであり、実際に現存していない個所

土地の適正化について



無会派 山賀 清一

国土調査法からも地籍明確化を図る。関係機関とも協議し、土地改良区とも話し合いの上解決する場所が多くあるので迅速に対応すべきと考えるが答弁を。特に水原地区は出遅れて地域住民は生活の上で影響が起きている実状。先延ばしをすればする程不公平、公正な行政は望めず税体系に大きく響いてくる。現在の調査要員は少なく、予算の大幅増額と増員をどう考えているのか伺う。国土調査促進特別措置法があり事業計画を実施すべきで、難しい事から避けるのではなく四等三角点方式を活用すべきである。その本気度はどうか伺う。

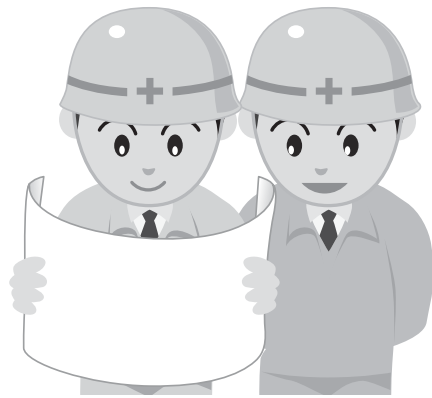
行政視察受入

(兵庫県伊丹市議会 議会運営委員会)

【期 日】 平成25年11月6日(水)

【出席者】 議長、議会運営委員会委員長、広報部長・副部長

【概 要】 政策条例「産業経済振興条例」の制定と、議会報告会の取り組みについて説明した後、質疑を含め意見交換をしました。



答弁 現在、水原地区の進捗率は17%でスピード感をもって対応していきたい。市内のいたる所で未登記用地があり、トラブル発生原因については相続の関係や境界の未確定等色々な要因が考えられる。所有者との境界の合意がなるよう一層努力し、理解協力をいたし調査の推進に努めていく。市長としてご指摘の件努力する。

常任委員会の活動 総務文教常任委員会

水原中学校改築工事について

○閉会中の継続調査事項 (3月定例会まで)

見直し方針のポイントは、平成26年度から規

各支所では、市民生活関係(住民基本台帳、戸籍等)、税務関係(所得証明等)、会計・収納関係(税、保険等)、福祉関係相談、国保・年金資格関係、後期高齢者事業関係、その他相談等の窓口対応や各支所特有の業務などを現在9人体制で行っています。窓口対応件数は、延べ1日平均56件から86件(複数の用事での来庁者もある)で、戸籍・住民異動関係の対応が最も多く、次いで会計・収納関係、税務関係と続いています。

委員からは住民サービスの低下に繋がらないように住民の利便性を考え、特に高齢者や障がい者、交通弱者への対応には十分配慮するようとの意見が出され、執行部からは要望にそえるように配慮するとの答弁がありました。

支所の現状について

ただ、一部の床が旧来のままで汚れが取れない教室があり、予算の関係でやむを得ないことはありますが対処を望む意見もありました。

また、着工前には床が湿気や白アリの被害を受けていた所がありました。それらの根本的原因への対応はどうなっているかという質問に対し、今は使っていない漏水していた配管が原因であったが、既に配管は改修済みであり、今後床下から湿気が上がる心配はないとのことでした。

平成25年11月5日に所管事務調査を行いました。
笹神中学校耐震補強・大規模改修工事の進捗状況について



綺麗になった家庭科室